

頁	修正後	頁	現 行	備考
	<p><b>西脇市地域防災計画</b></p> <p><b>第1編 総 則</b></p> <p>第1節 (略)</p> <p>2節 防災ビジョン 2頁 (略)</p> <p>さらに、令和2(2020)年の新型コロナウイルス感染症 <u>流行時の経験</u>も踏まえ、避難所における避難者の過密抑制など感染症対策について、これまで以上に留意した防災対策を推進する必要がある。</p> <p>第3節 (略)</p> <p>第4節 市の概況</p> <p>4節 第1 (略) 第2 社会条件 2 1 (略) 18頁 2 土地利用 (略)</p> <p>市域全面積132.44km<sup>2</sup>に対して可住地面積率<u>29.2%</u>、林野(可住地以外)<u>70.8%</u>の割合となっている。耕地は可住地の<u>30.7%</u>(全市面積の<u>8.9%</u>)を占め、耕地の大半は水田である。 (資料：兵庫県主要統計指標 令和<u>6(2024)</u>年版)</p> <p>4節 3 交通 第2 (1) (略) 3 (2) 鉄道 18頁</p> <p>西脇市域の鉄道は、平成16(2004)年に電化された西日本旅客鉄道(以下「JR」という。)加古川線が加古川に沿って走り、JR山陽本線加古川駅とJR福知山線谷川駅とを結んでいる。加古川線の一日当たりの乗降客数は市内全駅で <u>784</u>人、そのうち西脇市駅が <u>704</u>人で<u>89.8%</u>を占める。 (資料：令和<u>5(2023)</u>年版西脇市統計書)</p>	<p><b>西脇市地域防災計画</b></p> <p><b>第1編 総 則</b></p> <p>第1節 (略)</p> <p>2節 防災ビジョン 2頁 (略)</p> <p>さらに、令和2(2020)年の新型コロナウイルス感染症 <u>の発生を</u>踏まえ、避難所における避難者の過密抑制など感染症対策について、これまで以上に留意した防災対策を推進する必要がある。</p> <p>第3節 (略)</p> <p>第4節 市の概況</p> <p>4節 第1 (略) 第2 社会条件 2 1 (略) 18頁 2 土地利用 (略)</p> <p>市域全面積132.44km<sup>2</sup>に対して可住地面積率<u>29.1%</u>、林野(可住地以外)<u>70.9%</u>の割合となっている。耕地は可住地の<u>30.3%</u>(全市面積の<u>8.8%</u>)を占め、耕地の大半は水田である。 (資料：兵庫県主要統計指標 令和<u>5(2023)</u>年版)</p> <p>4節 3 交通 第2 (1) (略) 3 (2) 鉄道 18頁</p> <p>西脇市域の鉄道は、平成16(2004)年に電化された西日本旅客鉄道(以下「JR」という。)加古川線が加古川に沿って走り、JR山陽本線加古川駅とJR福知山線谷川駅とを結んでいる。加古川線の一日当たりの乗降客数は市内全駅で <u>770</u>人、そのうち西脇市駅が <u>696</u>人で<u>90.4%</u>を占める。 (資料：令和<u>4(2022)</u>年版西脇市統計書)</p>		

第1編 総則

頁	修正後	頁	現 行	備考
<p>4節 第4 4 29頁</p>	<p>第3 (略) 第4 災害の想定 1～3 (略) 4 雪害及び火災 (1) (略) (2) 大規模火災 (略) ① 火災発生件数 西脇市の火災発生件数は、<u>令和元(2019)年</u>から令和<u>5(2023)</u>年までの5年間の平均が<u>15.8</u>件であった。この間、<u>令和4(2022)</u>年の<u>21</u>件が最多で、令和3(2021)年の7件が最小となっている。出火原因について、ここ数年間の出火原因については、たき火が上位となっている。  ② 火災による死傷者数 <u>令和元(2019)年度及び令和2(2020)年</u>は、それぞれ死者0人、負傷者1人、令和3(2021)年は死傷者0人、令和4(2022)年は負傷者4人、<u>令和5(2023)年は死者1人、負傷者3人</u>となっている。  ③ 火災被害額 損害額は、令和2(2020)年の118,643千円が最高となる。また、当調査期間の年間平均損害額は、<u>44,691</u>千円となっている。  ④ 消防体制 北はりま消防組合職員は <u>224</u>人、うち、西脇消防署・<u>西脇北出張所</u>職員は<u>42</u>人である。また、西脇市消防団員は <u>853</u>人(令和<u>6(2024)</u>年度)である。</p>	<p>4節 第4 4 29頁</p>	<p>第3 (略) 第4 災害の想定 1～3 (略) 4 雪害及び火災 (1) (略) (2) 大規模火災 (略) ① 火災発生件数 西脇市の火災発生件数は、平成<u>29(2017)年</u>から令和<u>3(2021)</u>年までの5年間の平均が<u>16.2</u>件であった。この間、<u>平成29(2017)</u>年の<u>23</u>件が最多で、令和3(2021)年の7件が最小となっている。出火原因について、ここ数年間の出火原因については、たき火が上位となっている。  ② 火災による死傷者数 <u>平成30(2018)年には死者1人、負傷者5人</u>、令和元(2019)年度及び令和2(2020)年度は、それぞれ死者0人、負傷者1人、令和3(2021)年は死傷者0人、令和4(2022)年度は負傷者4人<u>となっている。</u>  ③ 火災被害額 損害額は、令和2(2020)年の118,643千円が最高となる。また、当調査期間の年間平均損害額は、<u>54,426</u>千円となっている。  ④ 消防体制 北はりま消防組合職員は <u>223</u>人、うち、西脇消防署<u>職員は44</u>人である。また、西脇市消防団員は <u>850</u>人(令和<u>5(2023)</u>年度)である。</p>	